

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高知県	代表者名	濱田 省司		
担当者部署	総務部デジタル政策課	連絡先電話番号	088-823-9650		
担当者役職	主幹	担当者氏名	安岡 千章	連絡先E-mail	
住所	780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	前回（2回目派遣）、標準化システムのFit&Gap分析をメインとするワークショップを実施しており、現在も進めているところである。講演の前半は、このFit&Gap分析を通して発生している疑問点や不安点などを事前に収集し、それに対する回答・解説をディスカッション形式で実施していただいた。担当者の漠然とした疑問点等が解消される手助けとなった。後半は、移行計画書の作成について講義していただき、市町村の情報担当者が標準化システムへの移行に向けて、いまやるべきこと、今後の見通しについて理解を深めることができた。また、講演後にベンダー協議に参加して助言をいただき、ベンダーと課題等を共有することができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	2023年10月27日	フォローアップ(実地)	有	2024年1月4日	1134
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月15日	講演（実地）	13時30分	17時30分	30
				活動時間（分）	210
3-2. 派遣場所	会場名	高知県庁総務部デジタル政策課	最寄駅	とさでん交通 電停(県庁前)	
	所在地	高知県高知市本町4丁目1番16号高知電気ビル別館7階	最寄駅からの交通手段	徒歩1分	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	高知県下の市町村及びベンダー	126 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	標準化システムの移行に関して、令和7年度までということで検討状況や理解度に市町村ではばらつきが見受けられる。現時点で何を進めるべきか等、全体スケジュールが把握できていないところがある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	現時点ですべきこと（課題）の整理とその解決に向けた動きを進めることができる。情報担当及び業務主管課が実際にやるべきことが把握できる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	標準化システムに関するスケジュールや標準仕様書に対する疑問点等を事前に市町村から収集し、それに対する回答方針や助言をいただいた。また、移行計画書の作成についても説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	移行計画書の作成を通して全体スケジュールを把握し、各時期に何をやる必要があるかを把握するよう進める認識を合わせることができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	Fit&Gap分析が完了されていないこともあり、まだ把握できていない課題が今後出現してくる可能性がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは集計中段階であるが、前半の課題検討、後半の移行計画書作成について両方共に、概ね理解できたとなっている。内容の理解は深まったとしても、実践は難しいこともあるため、今後も市町村と連携しながら標準化移行を進めていきたい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	高知県内のすべての市町村が標準化に向けてスムーズに進めていくことができる	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

